中西別小学校
家庭学習の手引き

中西別小学校では、現行の学習指導要領に沿って、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。この新学習指導要領でも「家庭学習」についての取り組みについて推進されていることから、より成果を上げていくために、学校での学習に加えて、家庭での学習習慣を身につけさせていくことも大切と考えています。

毎日しっかりと学習に取り組み、確かな学力を育てていけるよう、家庭学習で心がけていただきたいポイントをご紹介いたしますので、ぜひ、頑張って取り組んでみましょう。

家庭学習の良さ

①復習することによって、習ったことが、より確実に身につきます。
②予習することによって、次に学習することがわかりやすくなります。
③学習の習慣が身につきます。
④根気・集中力・自信がつきます。
⑤規則正しい生活のリズムができます。

家庭学習の目安の時間

学年	目安の時間	ポイント
１年生	１０分～	この時間に毎日家庭学習をする習慣づけ
２年生	２０分～	
３年生	３０分～	得意、不得意の差を埋める
４年生	４０分～	
５年生	５０分～	４．５年生の復習も兼ねて毎日の学習
６年生	６０分～	

家庭学習のポイント！

学習内容を確実に身につけていくためには、早めの復習と繰り返し練習が効果的です。

- ○　毎日決まった時間に始める
- ○　テレビやおやつの時間と区別する
- ○　家庭学習ノートをつくる
- ○　まずは「復習」から始める
- ○　家庭学習やテストの点数にお金やものを賭けない

家庭学習の例

（１、２年生用）

学習時間の目安
１０～２０分

学習習慣を身につけましょう！

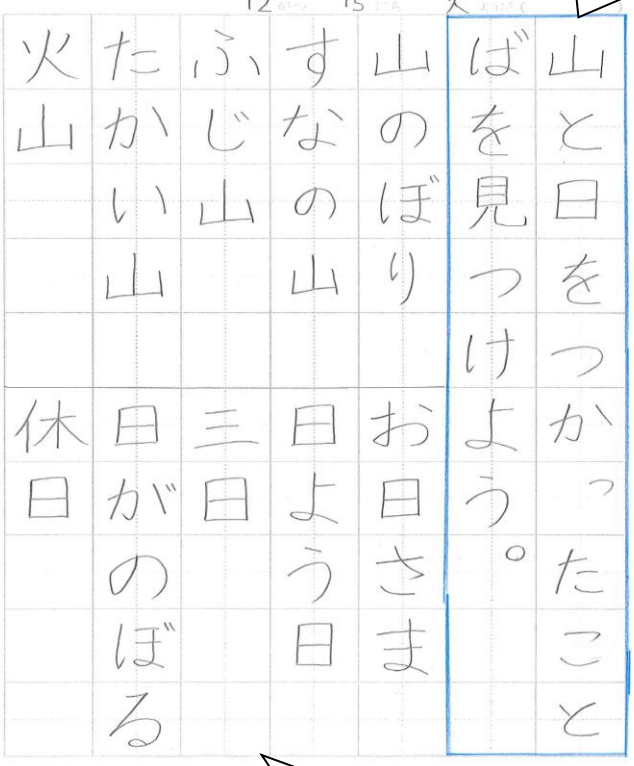
１・２年生のやくそく

- □　学習の前に机の上を整頓する。
- □　鉛筆の持ち方や姿勢に気をつける。
- □　勉強した日を書く。
- □　学習のめあてを書く。
- □　「速さ」より「丁寧に」「正確に」取り組む。
- □　ノートがいっぱいになるように取り組む。
- □　苦手な問題にも挑戦する。

＜1年生　かん字練習例＞

勉強した日を書く

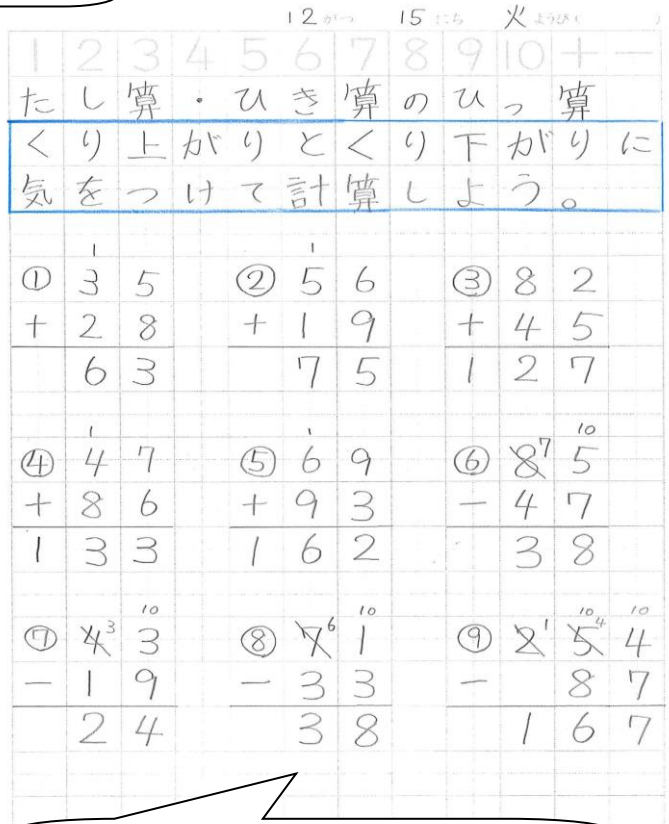
学習のめあてを書く



ていねいに書く

＜2年生　計算練習例＞

勉強した日を書く



ノートがいっぱいになるように取り組む

ONEPOINT ADVICE

ワンポイント　アドバイス

～かていがくしゅうのとりくみかた～

国語

○すらすらよもう！

- きょうかしょをこえにだして、すらすらよむ。
- 「、」「。」にきをつけて、大きなこえではっきりとよむ。

○ていねいにかこう！

- ひらがなやカタカナ、かんじをただしくかけるように、ノートにれんしゅうする。
- きょうかしょのぶんをただしくうつす。
- 「～は」「～を」「～へ」をただしくつかって、さくぶんやにっきをかく。

算数

○けいさんれんしゅうをしよう！

- けいさんドリルやきょうかしょのもんだいを、ただしくできるようにれんしゅうする。
- 「はやさ」よりも「ただしさ」に目をむけ、けいさんにとりくむ。
- たのしみながらけいさんになれるように、やりかたをとなえながられんしゅうする。
- まちがえたもんだいは、かならずやりなおすしゅうかんをつける。

生活

○しぜんとあそぼう！

- 虫や草花をそだてたり、かんさつしたりしてにっきちょうなどにかく。
- しぜんをつかったこうさくづくりや、あそびをする。
- じぶんがすんでいるちいきのようす（たてもの、みせ、こうえん、人、じまんのばしょ）をしらべにっきちょうなどにかく。

その他

- けんばんハーモニカのれんしゅうをする。
- なわとびやマラソンなどのうんどうをする。

がくしゅうがおわったら・・・

○えんぴつをけずるなど、ふでばこの中をかくにんする。
○じかんわりをたしかめ、あしたのよういをする。
○つくえの上やカバンをかたづける。

家庭学習の例

（３、４年生用）

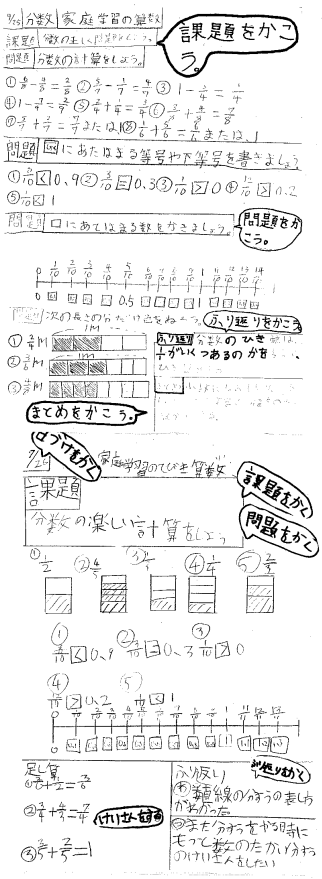
学習時間の目安
３０～４０分

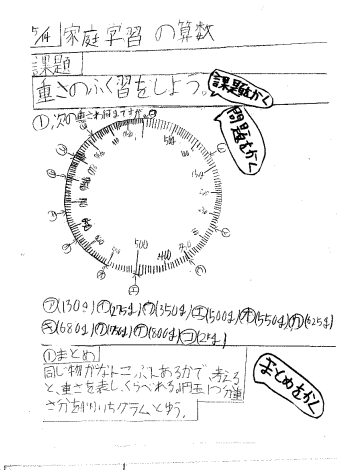
自ら机に向かう習慣をつけましょう！

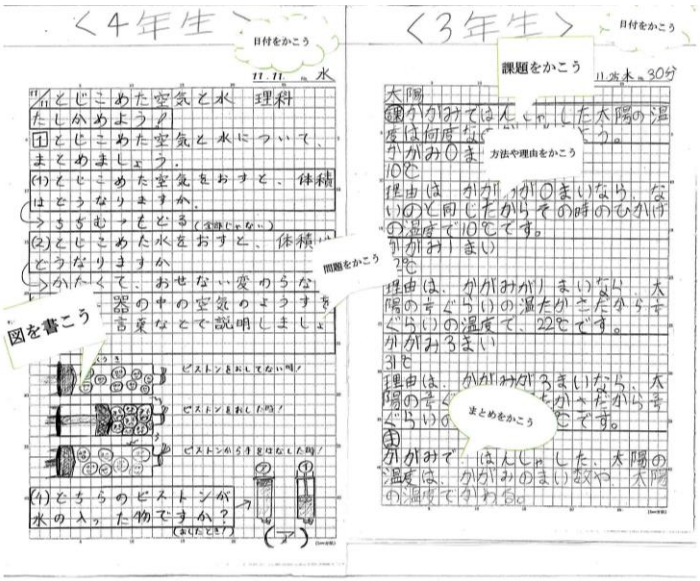
３・４年生の約束

- □　学習前に机の上を整頓している。
- □　鉛筆の持ち方や姿勢に気をつけている。
- □　ノートは１ページにできるだけたくさん書く。
- □　家庭学習をする前に、課題を決め、学習が終わったらまとめ、振り返りを書いている。
- □　できる時は丸つけをし、間違った問題は解き直す。
- □　大事な所やコツを自分の言葉で説明する。
- □　バランスよく、授業の予習復習と、自分の興味についての学習をする。

＜３・４年生　例＞







ポイント

- 課題をかく。
- 問題をかく。
- 日づけをかく。
- 図・数・直線・表をかく。
- まとめをかく。
- ふり返りをかく。
- 計算をかく。

ポイント

- じゅぎょうでならった大切なことを書こう。
- わかりやすくするために線でくぎろう。
- じゅぎょうでならったことをふくしゅうしよう。
- ノートいっぱいに勉強しよう。

ONEPOINT ADVICE

ワンポイント　アドバイス

～家庭学習はこんな内容・方法で（目安）～

国語

〇音読練習

- 教科書を音読する。会話文は気持ちを込めて読む。
- 句読点に気をつけて、大きな声ではっきりと読む。
- 教科書で習った作者の作品を読む。

〇漢字の読み書き

- 正しい筆順で「とめ・はね・はらい」に気をつけて、漢字練習する。
- 漢字ドリルなどを活用し、繰り返して丁寧に書く。
- 国語辞典や漢和辞典を手元に置き，常に使用する。
- 教科書の文、詩、好きな本など、句読点に気をつけてノートに写す。

社会

- 教科書を音読する。
- 地図帳で、市町村や都道府県、場所や地名、地図記号を覚える。

算数

〇計算練習

- 計算の手順が身につくように毎日練習する。
- 筆算は位をそろえて書き、手順を確かめながら計算する。

〇文章問題

- 間違えた問題は、必ずやり直す習慣を身につける。

理科

- 教科書を音読する。
- 月や星、植物、動物、昆虫など四季を通じた生き物の様子を調べ、日記帳などに書く。

こんな内容にもチャレンジしてみましょう！

〇言葉集めをする。　〇言葉の意味調べをする。　〇熟語集めをする。
〇日記を書く。　〇１００マス計算に取り組む。　〇読書をする。
〇その日の学習（授業）で、よくわからなかったことを復習する。
〇自分でわかるところは、予習をしてどんどん進む。
〇自分で丸をつけることができる場合、丸をつける。その後、間違えた問題の解き直しをする。

家庭学習の例

（５年生用）

学習時間の目安
５０～６０分

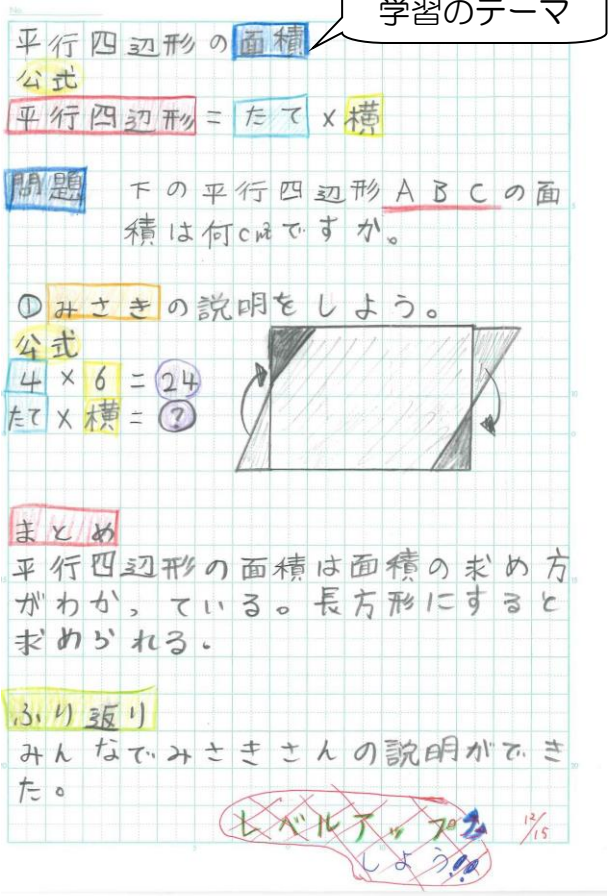
自分で学習を進める力をつけましょう！

５年生の約束

- □　日付を書く
- □　何をやるかのテーマを書く
- □　問題と課題を書く
- □　図や表を入れてわかりやすく
- □　色分けをして見やすく、楽しいノートづくり☆
- □　学習のまとめやポイントを書く
- □　学習後に振り返りを書く

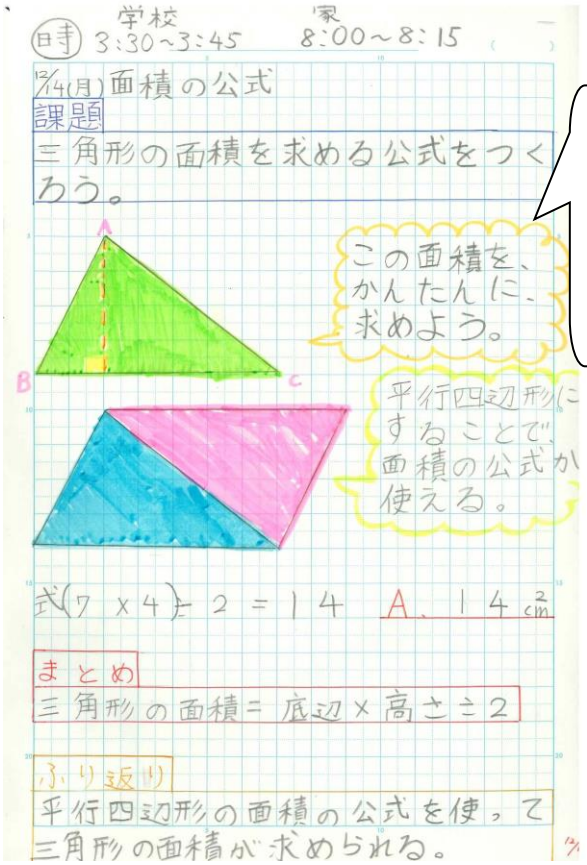
＜面積の求め方　復習例＞

学習のテーマ



＜面積の求め方　予習例＞

ポイントを書く



ONEPOINT ADVICE

ワンポイント　アドバイス

～家庭学習はこんな内容・方法で（目安）～

国語

〇音読（朗読）練習

・間を取りながら読む，気持ちを込めて読むなど、めあてを決めて練習する。
・詩や俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりする。
・他教科の教科書を音読させ、重要な用語や内容を理解する。

〇漢字の練習

・漢字の構成や字形を認識して、漢字を書く。
・習った漢字を使って、熟語や短文を作る。
・国語辞典や漢和辞典を手元に置き，常に使用する。
・教科書の文、詩、好きな本など、句読点に気をつけてノートに写す。

社会

・教科書を音読する。
・歴史年表の作成や、歴史上の人物名の漢字を覚えたり、出来事・功績を調べたり、似顔絵を描く。
・世界の主な国名、都市名、その場所や名物などを覚え、世界地図を書く。

算数

〇計算練習

・計算の手順が身につくように毎日練習する。
・筆算は位をそろえて書き、手順を確かめながら計算する。
・答えの確かめを自分でする。

〇文章問題

・声を出して問題を読んだり、簡単な図に描いたりして考える。
・間違えた問題は、必ずやり直す習慣を身につける。

理科

・教科書を音読する。
・実験・観察の予想、実験方法や結果、わかったことを確認する。
・魚や小動物、植物などを飼育栽培したり、観察日記をつけたりする。

こんな内容にもチャレンジしてみましょう！

〇日記を書く。　〇学習した内容を新聞にまとめてみる。　〇テスト勉強をする。
〇社会や理科で学習した内容をノート見開き２頁にまとめてみる。
〇その日の学習（授業）で、よくわからなかったことを復習する。
〇自分でわかるところは、予習をしてどんどん進む。
〇英語のテレビを見て、一緒に発音する、または外国人と触れあいをして楽しむ。
〇新聞やニュース番組から、感想文にしたり発表したりする。
〇パソコンの操作に慣れる。

家庭学習の例

（６年生用）

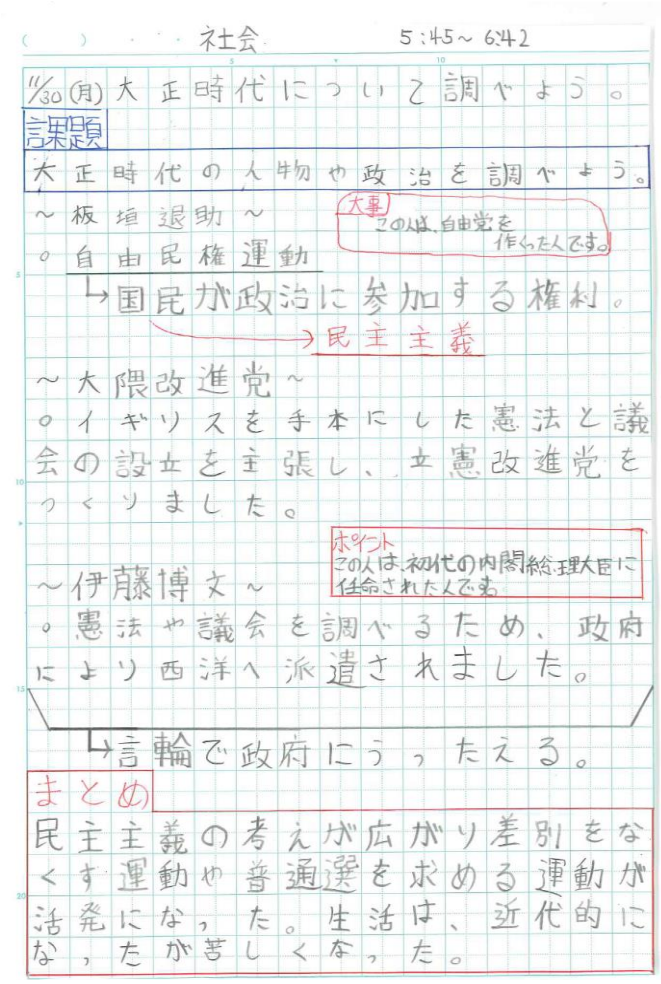
学習時間の目安
５０～６０分

自分で学習を進める力をつけましょう！

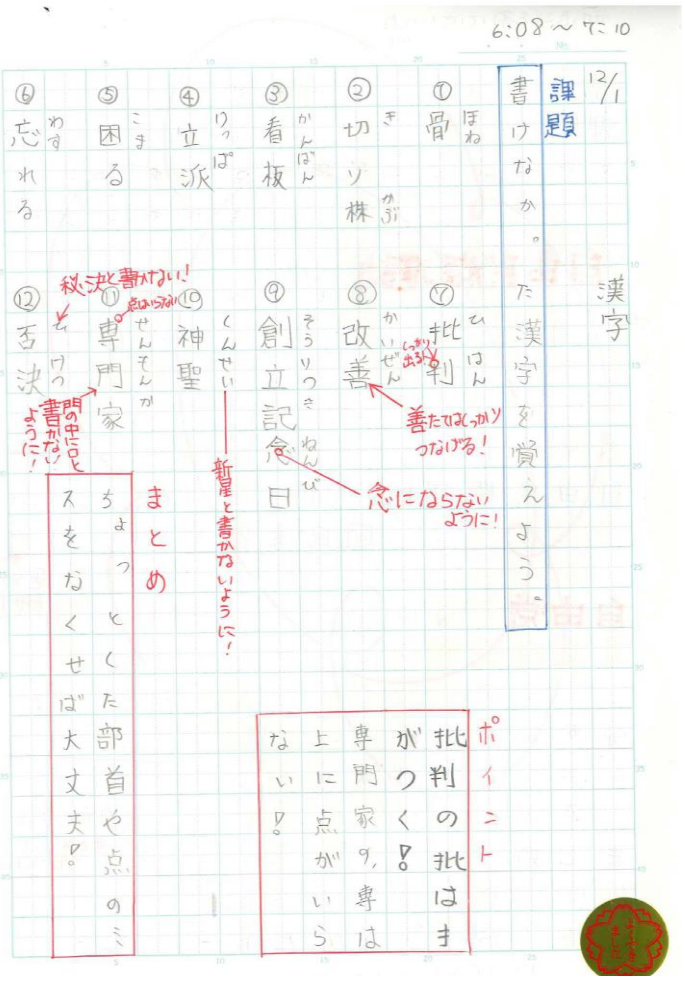
６年生の約束

- □　取り組んだ月日、時間を記入する。
- □　課題を設定し、学習にめあてをもって取り組む。
- □　量よりも質を大事にする。
- □　注意点やコツなど、ポイントを書く。
- □　学習して分かったことをまとめで書く。
- □　見やすいノートを作る。

＜社会科の復習の例＞



＜漢字練習の例＞



ONEPOINT ADVICE

ワンポイント　アドバイス

～家庭学習はこんな内容・方法で（目安）～

国語

〇音読（朗読）練習
- 間を取りながら読む，気持ちを込めて読むなど、めあてを決めて練習する。
- 詩や俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりする。
- 他教科の教科書を音読させ、重要な用語や内容を理解する。

〇漢字の練習
- 漢字の構成や字形を認識して、漢字を書く。
- 習った漢字を使って、熟語や短文を作る。
- 国語辞典や漢和辞典を手元に置き，常に使用する。
- 教科書の文、詩、好きな本など、句読点に気をつけてノートに写す。

社会

- 教科書を音読する。
- 歴史年表の作成や、歴史上の人物名の漢字を覚えたり、出来事・功績を調べたり、似顔絵を描く。
- 世界の主な国名、都市名、その場所や名物などを覚え、世界地図を書く。

算数

〇計算練習
- 計算の手順が身につくように毎日練習する。
- 筆算は位をそろえて書き、手順を確かめながら計算する。
- 答えの確かめを自分でする。

〇文章問題
- 声を出して問題を読んだり、簡単な図に描いたりして考える。
- 間違えた問題は、必ずやり直す習慣を身につける。

理科

- 教科書を音読する。
- 実験・観察の予想、実験方法や結果、わかったことを確認する。
- 魚や小動物、植物などを飼育栽培したり、観察日記をつけたりする。

こんな内容にもチャレンジしてみましょう！

〇日記を書く。　〇学習した内容を新聞にまとめてみる。　〇テスト勉強をする。
〇社会や理科で学習した内容をノート見開き２頁にまとめてみる。
〇その日の学習（授業）で、よくわからなかったことを復習する。
〇自分でわかるところは、予習をしてどんどん進む。
〇英語のテレビを見て、一緒に発音する、または外国人と触れあいをして楽しむ。
〇新聞やニュース番組から、感想文にしたり発表したりする。
〇パソコンの操作に慣れる。